

# 柿かきの会津あいづ

雪原に並ぶ、実だけが残る柿の木。  
鮮やかな橙色が、真っ白な雪に  
ひととき映えます。  
自然が生んだ景色の妙。  
会津には、斎藤清画伯も愛した  
原風景が残っています。

行って  
みよう!

## ●柿の会津

会津出身の版画家 斎藤清さいとう せいが、古き良き原風景のひとつとしてよく描いた、雪深い会津ならではの景色。枝の一番上に乗った柿を越冬する鳥たちのためにわざと残し、それを「布施柿」と呼んでいる。

### 見頃

12月中旬～1月中旬

### 交通

住所 / 河沼郡柳津町大字下原地区

- 車 / 会津坂下ICから国道252号経由で約10分
- 鉄道 / JR只見線会津柳津駅から徒歩約10分

柳津町観光協会観光案内所  
☎0241(42)2346



斎藤 清  
会津の冬(50)柳津  
1981年 木版画 ©Hisako Watanabe

やないづ町立斎藤清美術館  
住所 / 河沼郡柳津町下平乙187  
☎0241(42)3630